

令和7年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営管理特論 A		担当教員	八木 孝幸		
	英語授業科目名	Business Management A		単 位	2	学 期	前期
対象年次	1・2 年次	クラス指定		他との関連			
履修条件	経営学に対して、ある一定の専門知識を有している院生の履修を期待している。						
テーマ・副題	経営管理論の歴史的潮流						
授業の教育目的・目標	経営管理に関する基本的な理論と企業における実例について研究を行う。						
授業の理解度の達成目標	企業の経営管理について理解を深めた上で、議論が行えるようになることを目標としている。						
授業キーワード	「授業展開」の欄を参照のこと。						
授業の内容	前期は、主に「経営管理と組織」について講義を行う予定である。						
授業の方法	履修生の力量を見極めながら運営方法を決定していく予定であるが、基本的には板書を中心に講義を行う予定である。						
授業展開	1. 経営管理論と経営戦略論 2. 経営管理の発展 3. 経営管理の系譜 4. テーラーの科学的管理法 5. ファヨールと管理過程論 6. フォードのフォードイズム 7. メイヨーとレスリスパーガーの人間関係論 8. バーナードによる管理論の新次元			9. サイモンの意思決定論 10. マズローの欲求 5 段階説 11. マクレガーの X 理論—Y 理論 12. ハーズバーグの動機づけ—衛生理論 13. アージリスの成熟—未成熟理論 14. コンティンジェンシー理論とその後の展開 15. 本講義の総まとめ			
成績評価方法	レポート等の評価（70％）及び講義への取り組み姿勢（30％）によって総合的に評価する。						
成績評価基準	総合点が 80 点以上を A, 79～70 点を B, 69～60 点を C, それ以下を D とする。なお、無断欠席が 1／3 以上となった者は E 評価とする。						
テキスト	初回講義にて指示する予定である。						
参考図書	適宜、指示する予定である。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	「授業展開」の欄を参考に、次回講義までに参考文献等を読んで（あるいはインターネット等で検索を行って）2 時間以上の予習をしておくことが望ましい。また、講義の展開によっては履修生に発表を行ってもらう場合もあるので、指名された場合は事前にレジュメ等の資料作成が必要となるだろう。						
学生へのメッセージ	院生である以上、多くの専門書に目を通し自身の専門性を高めることが必須である。						
オフィスアワー	担当講義多数につき、院生による質問・相談は E メールにて随時受け付ける。						
連絡先	電話番号	0274-42-2828 (代)		メールアドレス	online-takayuki@sc.jobu.ac.jp		
人数制限	特になし。						